

令和2年度 第9回こみっとフェスティバル実行委員会 会議の概要

| | |
|-------------|--|
| 日時 及び場所 | 令和3年3月17日（水）14:00～15:20 水戸市役所本庁舎4階 中会議室1・2及びオンライン |
| 参加者 | 団 体：出席者一覧のとおり 水戸市：入野，橋本，尾崎……………（事務局） |
| 内 容 (要旨) | <p>(1)こみっとフェスティバル 2021 実績報告</p> <p>【開催方法】 オンライン開催（ZOOM）</p> <p>【開催日時】 令和3年2月21日（日）10:00～12:50</p> <p>【参加団体数】 19団体（新規参加団体7団体）</p> <p>【参加者数】 65名</p> <p>【動画再生回数】 519回（R3.3.15時点）</p> <p>※オンライン開催したこみっとフェスティバルの様子をこみっとフェスティバル公式 Facebook で生配信，その後録画したものを配信した。</p> <p>【NPO ボランティア団体ガイドブック掲載団体数】 82団体</p> <p>※市内の中学生全員，高校生（1，2年生），公共施設等へ20,000部配布した。</p> <p>(2)収支決算について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収入の部 1,200,006円（水戸市補助金，預金利子） ・支出の部 565,687円（ガイドブック印刷費，VR機材等） ・差引金額 634,319円⇒水戸市会計課へ返納 <p>(3)こみっとフェスティバル 2021 振り返りについて</p> <p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍であっても，オンラインを使用してイベントを開催できたことはとてもよかった。 ・急な開催方法の変更であったが，短い時間で迅速に対応できたのは茨城大学こみフェスチームの力が大きかった。今回は，新しいものを生み出した年になった。今後さらにわくわく感のあるイベントが実行できるのではないかと思います。 ・子どものうちから，ボランティアをしようという心持がないと大人になってからボランティア，社会貢献活動をするにはできないと思う。今回若い世代（小学生・中学生・高校生）の参加が少なかったのは非常に残念だった。 ・今後このイベントが若い世代に参加してもらえるイベントにするために，今回作成したガイドブックを活用できるのではないかと思います。学校にはボランティアについて学ぶ時間も設けられており，今後積極的に教育現場に入っていくことで，子どもがまちづくりに参加してもらえる手段になるのではないかと思います。 ・VR，デジタルクイズラリー，ガイドブックの作成など，今回は新しいことを取り入れられたことはよかった。今後自分たちの団体活動の方向性が見え，新しいことを始めようという気持ちになった。オンラインでの活動を広めていきたいと思う。 ・今回のオンライン開催について多くの課題が出されているが，これからの第一歩として考えて，次年度につなげられればよいと思う。 |